

ほほえみ 通信

前理事長逝去十年を迎えて

青葉若葉のこのよき季節、五月十一日は菊池幹雄前理事長が亡くなられて早十年を迎える。戸惑いと悲しみに明け暮れた時はやや遠くはなっているが・・・

菊池幹雄氏は戦後四年を経た昭和二十四年二月二日、姉三人の下にやっと生まれた最初の男の子であった。怖い姉達(?)のシゴキに耐え心優しく育ち、内科医師に。専門は糖尿病、患者さん達の病気を医学面のみならず、運動面も親身になってアドバイスし支えておられた。父菊池二郎の跡を継ぎ大阪回生病院院長になったのは平成元年。その八年後『ほほえみの園』を創設された。十周年の記念式典には健康上の理由から出席は叶わなかった。その日に寄せたメッセージは「我々の施設の理念を『一視同仁』『博愛慈善』と掲げていますが、これは平たく言えば、「分け隔てなく優しく親切に人と接する」ということであります。この理念がこの十年間、施設の



社会福祉法人起生会
特別養護老人ホーム
ほほえみの園
〒563-0053
池田市建石町 8-10
TEL 072-751-9494
令和元年 5月 1日
第 86号

お知らせ
ほほえみ喫茶開店日
5月 11日 (土)
6月 8日 (土)
7月はお休みです
14:00~16:00



職員の心の支えとなってきたと思いますし、向後いつまでも施設のバックボーンであらねばなりませんし、又我々の決意でもあります。「超多忙の病院経営にあつて当施設の行事にはいつも顔を出しその場の雰囲気盛り上げて下さったものです。その甘い歌声は魅力一杯でしたね。しかし、新病院の建設という一大事業を抱え身体は深く病魔に蝕まれて還暦という若さで逝去されました。手術後三年に満たない旅立ちでした。



次に遺構『死と復活』には・・・
「私の父は臨終に当たって、『静かに!』という言葉を残しました。祖父も病院中に『QUIET』という張り紙をしたということ。 (因みに祖父の家は空襲で焼け病院内の病室に住んでいました。)
死に行く時はこういう配慮を周りの人がし人生に思いを巡らし静かに来世の命を臨んで楽しく逝きたいものです。」とあります。

ほほえみでは長年に亘りご家族や囑託医のご協力を得て、「看取り介護」が行われていますが、この前理事長の心の原点を大切に施設全体が気持ちを一つにしてケアさせていたきたいと逝去記念日を機に一層強く思うのです。

「ほほえみ」にはどなたがいついつしやっても、帰ってきてくださってもお迎えできる温かさを備える努力を日々怠らず、職員皆で励みたく思っております。

理事長 吉井順子



大阪回生病院の
ナイチンゲール像



ほほえみにて還暦祝

特養

桜の時期が過ぎ、新緑が眩しくハナミズキの花が咲きだしましたね。皆さまご健勝の事と存じます。5月に入り、新しい元号「令和」が始まります。今年のGWは、退位と即位も加わり10連休となりました。みなさまのご予定はいかがでしょう？新しい年の幕開けと共に、ほほえみの園もいっそう精進して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。この季節にインフルエンザの流行が見られるようです。まだまだ油断せず、予防に努めて参りたいと思います

節分

スタッフ扮する青・赤鬼登場！見た目は怖いけど、利用者様もスタッフや！と分かっておられるようで、大豆に見立てた玉をやさしく投げつけておられました。今年も福を呼び込めますように！！



寒・餅つき大会

今年も2月22日に無事、寒餅つき大会を開催しました。今年は、各部署入れ替え制だったので特養だけでゆつくりと餅つきを楽しむことが出来ました。司会の方の楽しい進行に場も和み、笑顔や笑いがあふれる餅つき大会となりました。餅をつく作業も参加して頂きましたが、小さい杵があり女性でも軽々持てる重さでひよひよいと付く姿が可愛らしかったです♪ お汁粉、きな粉、さとう醤油で食べて頂き、「もちもちと食べたいわ」という声が多く聞かれましたよ！

もちつき大会



お花見

今年の桜開花予想に合わせて4月4日にお花見をしました。ほほえみ桜は今年も立派な花を咲かせてくれて、満開の桜の下で何度も写真撮影をしました。厨房よりお花見御膳も頂き、いつもより豪華な食事に舌鼓を打ちつつ、花より団子で・・・？中庭では、桜を見上げようと上を向かれる姿が印象的でした。

花祭り

今年も、お釈迦様の誕生日4月8日に合わせて陽春寺のご住職にも来て頂き花祭りを開催する事ができました。行事ごとにお花をアレンジして下さるボランティアの田中様にお花を生けて頂き、美しいお花を眺めながらの会となりました。



デイサービス さくらの下で

ようやく寒い冬も終わり、桜が咲いたと思っただけなのに、初夏のような陽気となっています。沿道にはハナミズキの花や新緑がまぶしい季節となりました。

ほほえみの園の庭に今年もほほえみざくら（樹齢100年以上）は淡いピンクの花を満開に咲かせました。ここ数年の台風などで枝が折れてしまったり朽ちてしまった枝もありますが、大木に満開のさくらの花は見事としか言いようがありません。



さくらの木の下で写真を撮ったりシャボン玉を飛ばし、春のひとときを過ごしました

「うどん餃子」



おやつレクリエーションとして、利用者の皆様と一緒に「うどん餃子」を作りました。

うどん餃子は高槻市のB級グルメだそうでニラやうどんを切ってボールで混ぜ、形をギュッとそろえてホットプレートで焼きました。



見た目はおやき？（失敗したお好み焼き）のようで、ポン酢をかけて食べたらい「おいしい！」と大好評でした。



新職員紹介

西治 義和（にしじ よしかず）

4月1日よりケアプランセンターからデイサービスへ異動となりました。慣れない分、利用者様や家族様にご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひ致します。

異動が決まり、これまで担当していた利用者様や家族様にケアマネジャーの交代で大変ご迷惑をおかけしました。

大西 沙也那（おおにし さやな）

看護師として、ほほえみの園の来られている利用者様や家族様の少しでも力になれたら幸いと思っています。気軽に話しかけて下さい。

石飛 雅恵（いしとび まさえ）

お世話になっております。看護師の石飛です。岐阜県で生まれ、結婚して大阪に来て20年になります。ほほえみの園に来られる皆さんが笑顔で過ごして頂けるよう頑張っています。よろしくお願ひします。



ケアハウス 五月園

お花見

四月四日、ほほえみ桜の下で恒例のお花見をいたしました。



暖かい春の日差しの中、初めてほほえみ桜をご覧になる方々も桜の美しさに満面の笑顔でした。

桜餅作り

今年は桜餅を百個作ろうと目標を立てました。手作りならではの桜餡・抹茶餡・粒あんの三種類を用意。イチゴも入れてイチゴ桜餅にも挑戦しました。味も上々、大評判でした。



折り紙

折り紙の講師に新しく4人の先生方ををお迎えしての初作品です。



編み物

大作から身の回りの小物まで次々に作品が生まれています。いまケアハウスでは編み物が大ブームです！



くるみ絵

出来上がった作品をお孫さんや甥御さんにプレゼントしたいと制作に励んでおられます。



外食ツアー

以前より要望の高かった「かに道楽」に行きました。皆様も大満足の味と食事でした。



その他

皆様、風船バレーが大好き！童心に戻って体ごと風船に体当たりして楽しんでおられます。また、毎日のウォーキングタイムも参加者が増えて大賑わいです。そして、池田城跡公園に毎日散歩を楽しまれたりと、皆様の体力もついてこられました。

新入職員紹介



はじめまして
椿香苗と申します。
ホームヘルパーからケアハウスに移りました。
よろしくお願います。

ケアプランセンター

おしらせ



十五年間ケアプランセンターの顔として親しまれたきた西治ケアマネージャーがデイサービスに異動となりました。三月からは小林・秋山の女性二名の新体制になっています。よろしくお願い致します。

西治ケアマネ、長い間お疲れ様でした。そしてありがとうございます。

はじめまして



三月よりケアプランセンターに入りました秋山典子です。愛知県生まれの愛知県育ち。いつの間にか関西で過ごした日々のほうが長くなりましたが、関西弁のアクセントはマスターできません。ケアマネになる前は特養の介護職をしていました。おむつや介護食のことなどは得意分野ですので何でもご相談ください。

どうぞよろしくお願い致します。



厨房



春の訪れを喜んだのはつい一月ほど前だというのに、いつの間にか蒸し暑さが忍び寄ってまいりました。気がつけば春の味覚を楽しんだ覚えもないままに季節が移っていきます。私事ですが、今春に食べたものと言えば、筍・春キャベツ・新玉ねぎ・イチゴくらいしか思い浮かばない悲しさ。そういえばと、何年も食していない春の野菜を数えてみました。つくし・わらび・たらの芽・ふきのとう・よもぎ・・・どれもスーパーなどには並ばないため手に入りにくく、お付き合いのある年配の方から分けていたのだと改めて我が家の食卓に上っていたのだと改めて気付きました。手に入らないものが食卓から消えていくのは仕方のないことと思えますが、つくしやよもぎなど、まだ身近にあるものだけでも、どこに生えていてどんな色形をしているのか、どのように調理しどんな味がするのか、子ども達へ伝えていきたいと思った今年の春です。

皆様の春の味覚は何でしょうか・・・



事務長就任のご挨拶

水鳥 慎也

この平成31年4月1日付で事務長職を拝命いたしました。この様な大役を受けるにあたり今まで以上に責任感を感じております。

私は、平成8年12月に起生会へ入職して23年目となりますが、諸先輩方の皆様のご指導をいただき、また、ご来園される皆様にもお世話になり現在を迎えることが出来ました。大変感謝しております。この場をお借りして心から御礼申し上げます。

今後も、当法人の基本理念「一視同仁」「博愛慈善」を常に心に留め、ご利用者や地域の方々からの声に耳を傾けながら、起生会の更なる発展に向けて不拔之志で取り組んで参りますので今後とも皆様のご支援ご指導を賜りますようよろしくお願い致します。

新入職員紹介

はじめまして2月から事務職員として入職いたしました門脇悠太と申します。頑張りますのでよろしくお願い致します。



ようやく春らしい季節が来たかと喜び「ほほえみの園」の120歳の桜を楽しんだのも束の間、陽射しが強く照りつけ始め着るものに困る季節がやってきました。

年末から皆様にご心配をお掛けしました「インフルエンザ」は世間の風評はどこ吹く風、目標の『0』を達成致しました。皆様のご協力のお陰と感謝しております。ありがとうございます。

4月に入り、花粉症なのか鼻水の出る方が多くみられています。皆様そろって同じ症状なので季節的なものでしょうか？

高齢者の方々にとって、ちょっとした水分不足や食事量の減退は脱水症状を招き、生命に直結した状態を引き起こすことがあります。ご家族様の御協力の下、着る物の変更や室温管理などの調整を図り、体調管理をしていきたいと思っております。今年も「暑い」季節がすぐそこまで来ています。

皆様ご自愛ください。



ヘルプサービス

今年の春は肌寒い日が多く、外回りの私達としましては、快適な日々が少なかったように感じました。しかし、その分、桜の花を長く楽しむことが出来たことは、ささやかな喜びではありました。

この頃の気候の変化には驚くことが多く、昨日はコートを羽織っていたのに、今日は半袖姿。なんて事はざらになってきています。

すでに、室温管理が難しくなってきたおり、利用者の皆様には、早めにエアコンを利用して、環境作りに充分に気を付けて頂くようにと声かけしています。

あつという間に、夏になります。今から、こまめに水分補給を行い、適切な環境整備を行って頂きたいと思えます。

ヘルパーは、これからしばらくは気候も楽しみながら訪問させて頂いただけです。ご利用者の皆様と、季節の花の話題などを楽しめると嬉しく思います。

通信が発行を迎える時には新年号の「令和」になっています。令和時代においても素敵な花を咲かせられるような毎日を送って頂きたいと願っています。

徒然なるままに

普段の生活の中で「歳を重ねた」と感じることは十指に余るほどあるが、自分以外の人の節目に重ねてそのことを思い感じることもより多くなった。三月、四月は我が孫たちが各々大学卒業、大学入学という大きな節目を迎えた。上の孫はほほえみの園スタートと同時に生まれた。小さい間は母親の里帰りの度にこの施設の中をウロチョロ。祖父母に会いに行く。ほほえみに遊びに行くであった。四年後に生まれた彼女の妹も少々のハンディを聴力を持ちながらも今春からの勉強の対象を福祉に決めたとのこと。ほほえみで過ごしたときは彼女の進路にも少なくとも影響しているようだ。

今回やや話題が身内に傾いたことをお許し願いたい。この私も何か目標を絞りこの先も歳を重ねて行きたいものだ。

【編集後記】

5月は一年の中で一番紫外線が強いと言われています。もう来月は梅雨・・と思っていたらカンカン照りの夏はもうすぐです！皆様ご自愛ください。

特養 糀谷さやか

